

株式会社 トーエル

JASDAQ : 3361

神奈川県を中心とする一都四県で
物流をキーワードに豊かな暮らしのサポート企業を目指す

2010年4月期 第2四半期決算説明会

2009年12月18日

<http://www.toell.co.jp/>

TOELL



I. 会社概要

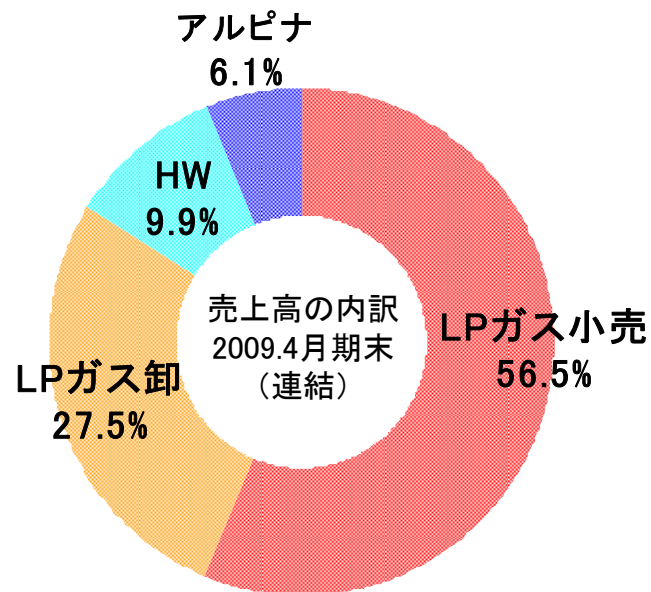
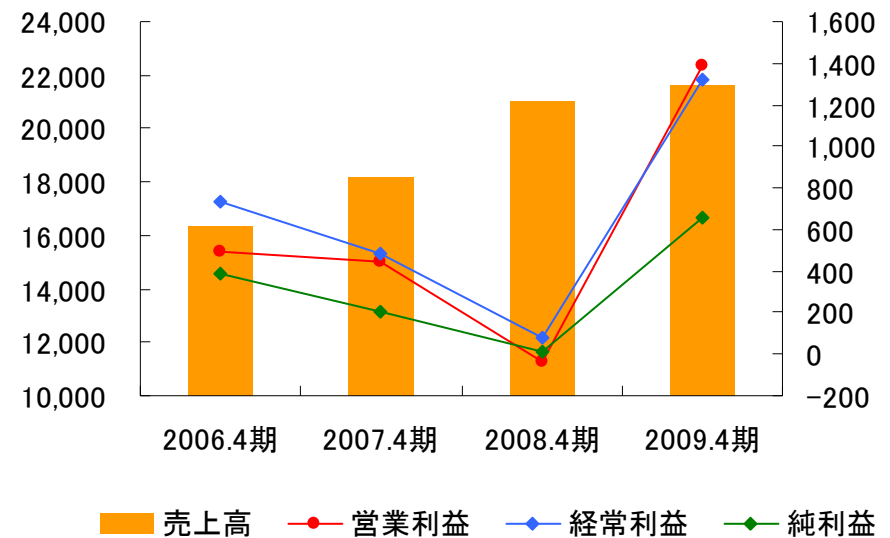
～ 独自性を追求した物流システムと
ユニークな事業ポートフォリオで首都圏
38万世帯に支持される企業 ～



会社概要

- 社名 株式会社トーエル
- 事業内容
 - ・LPガス事業
 - ・ウォーター事業
- 本店所在地 神奈川県横浜市港北区
高田西一丁目5番21号
- 設立 1963年5月22日
- 資本金 555百万円(2009.10末現在)
- 代表者 平間 茂
- 従業員数 319名(連結)(2009.10末現在)
- 業種 小売業

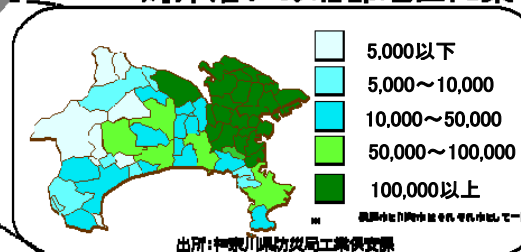
4期業績推移(連結)



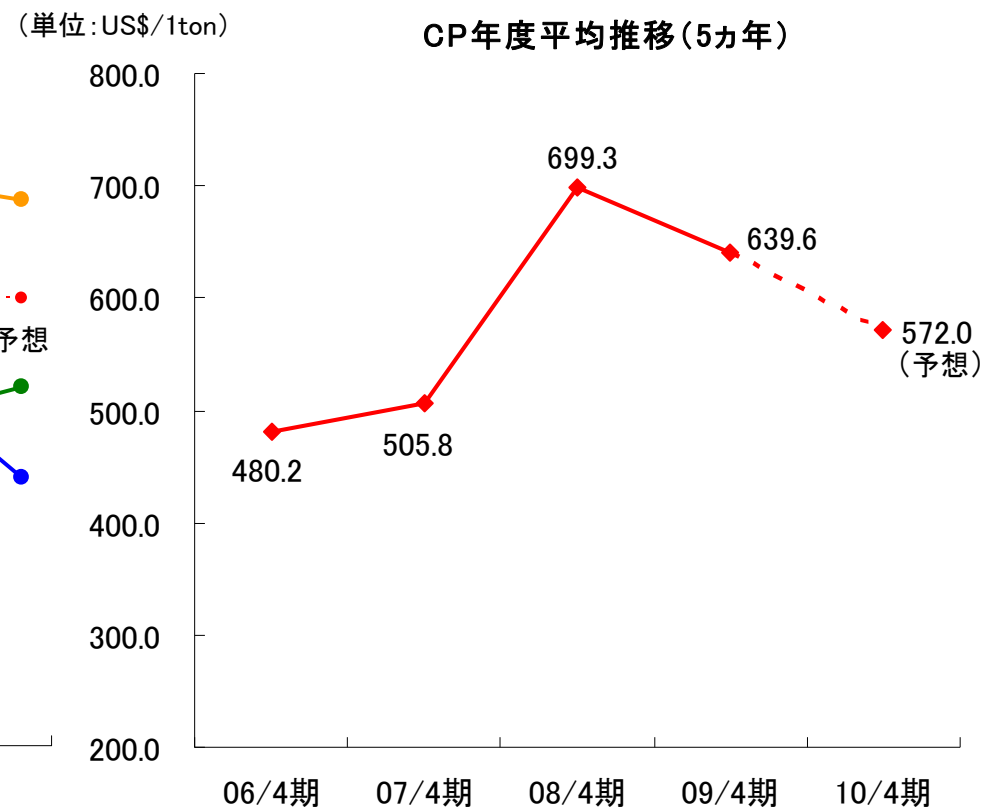
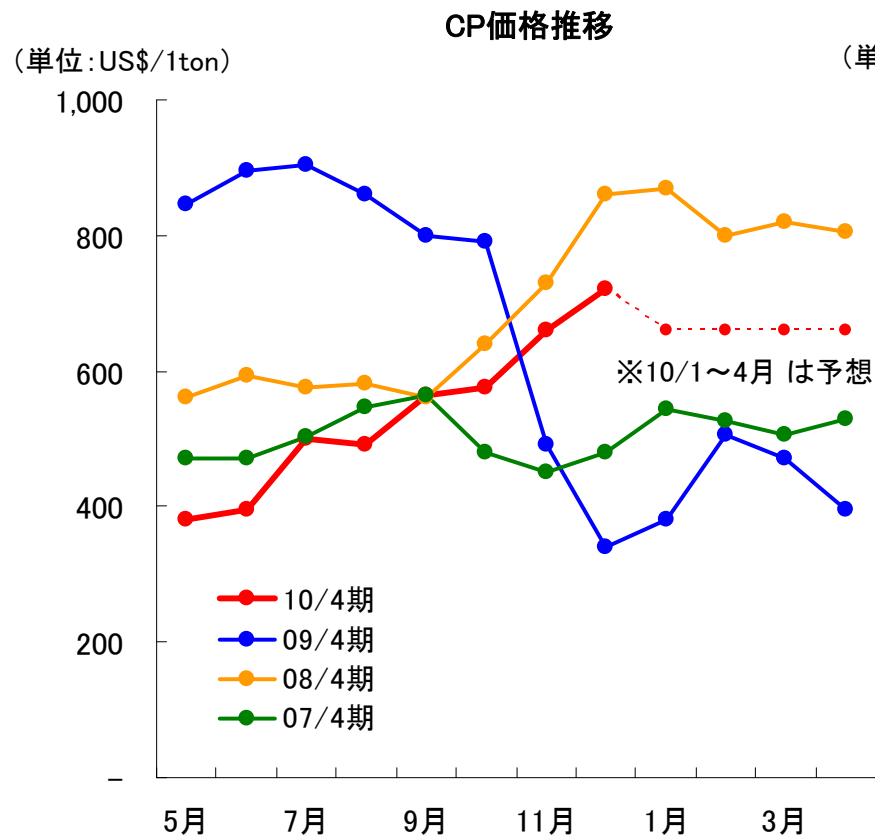
神奈川を中心に東京・埼玉・茨城・千葉に事業を展開

神奈川県でのLPガス顧客シェアNo.1

沿岸沿いの北部地区に集中



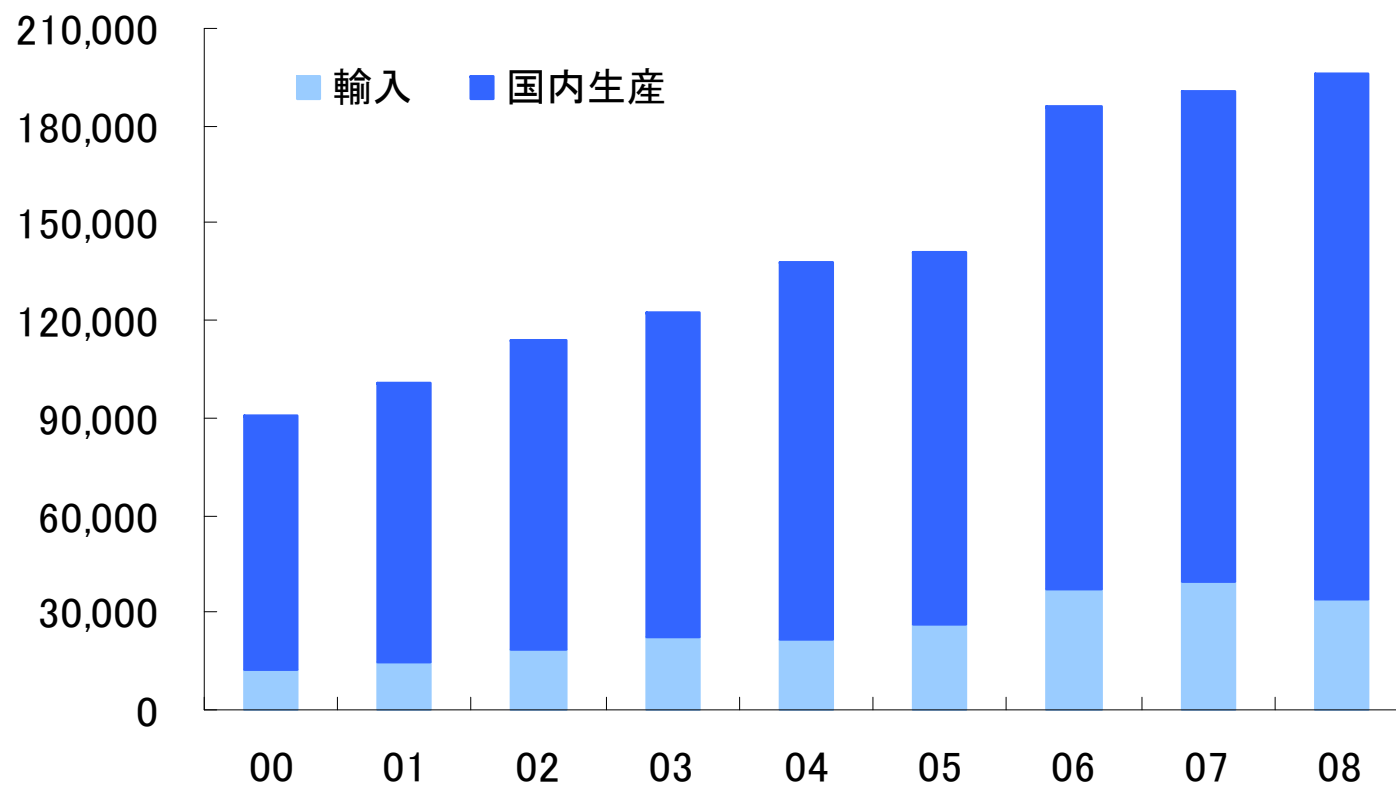
LPガス事業環境 CP(LPガス輸入価格)の推移



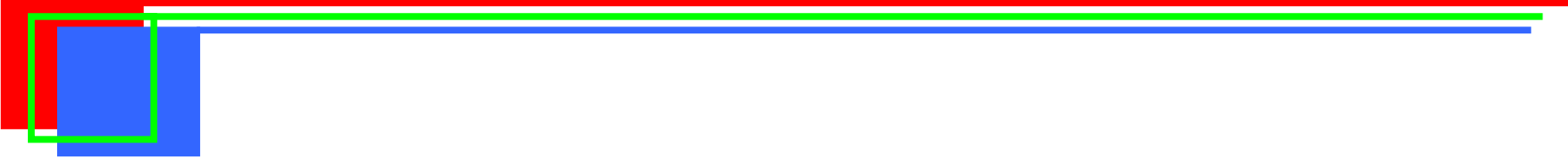
ウォーター事業環境 飲料水需要の拡大

ミネラルウォーター類 国内生産、輸入の推移

(単位:百万円)



出所: 日本ミネラルウォーター協会



Ⅱ．2010年4月期 第2四半期決算のご報告

損益の状況(連結・単体)

(単位:百万円)

連 結	2008/10 (実績)	2009/10 (計画)	2009/10 (実績)	前年同期比		計画比	
				%	差額	%	差額
売上高	10,290	9,120	8,800	86%	△1,490	96%	△320
売上総利益	3,476	3,950	3,878	112%	+402	98%	△72
営業利益	70	420	459	656%	+389	109%	+39
経常利益	54	400	388	719%	+334	97%	△12
当期純利益	△30	250	279	—	+309	112%	+29
単 体	2008/10 (実績)	2009/10 (計画)	2009/10 (実績)	前年同期比		計画比	
				%	差額	%	差額
売上高	10,287	9,120	8,802	86%	△1,485	97%	△318
売上総利益	3,303	3,800	3,657	111%	+354	96%	△143
営業利益	△41	320	290	—	+331	91%	△30
経常利益	138	300	225	163%	+87	75%	△75
当期純利益	78	170	139	178%	+61	82%	△31

(百万円未満切捨)

事業別売上高・利益実績(連結)

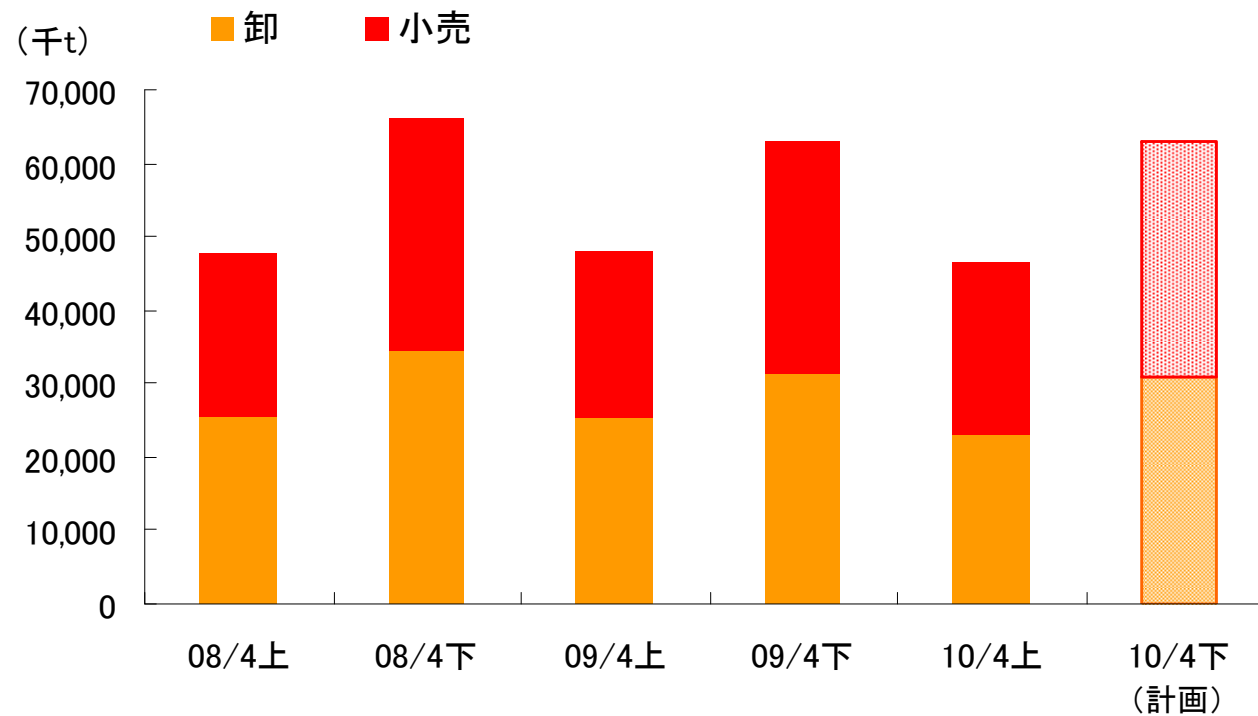
(単位:百万円)

	2008/10実績	2009/10計画	2009/10実績	前年同期比		計画比	
				%	差額	%	差額
売上高	10,290	9,120	8,800	86%	△1,490	96%	△320
LPガス	8,529	7,050	6,932	81%	△1,597	98%	△118
小売業	5,370	4,900	4,927	92%	△443	101%	+27
卸売業	3,159	2,150	2,005	63%	△1,154	93%	△145
ウォーター	1,761	2,070	1,868	106%	+107	90%	△202
HW	1,128	1,050	1,004	89%	△124	96%	△46
アルピナ	633	1,020	864	136%	+231	85%	△156
売上総利益	3,476	3,950	3,878	112%	+402	98%	△72
LPガス	2,448	2,730	2,752	112%	+304	101%	+22
ウォーター	1,028	1,220	1,126	110%	+98	92%	△94
営業利益	70	420	459	656%	+389	109%	+39
LPガス	△102	200	218	—	+320	109%	+18
ウォーター	173	220	241	139%	+68	110%	+21

(百万円未満切捨)

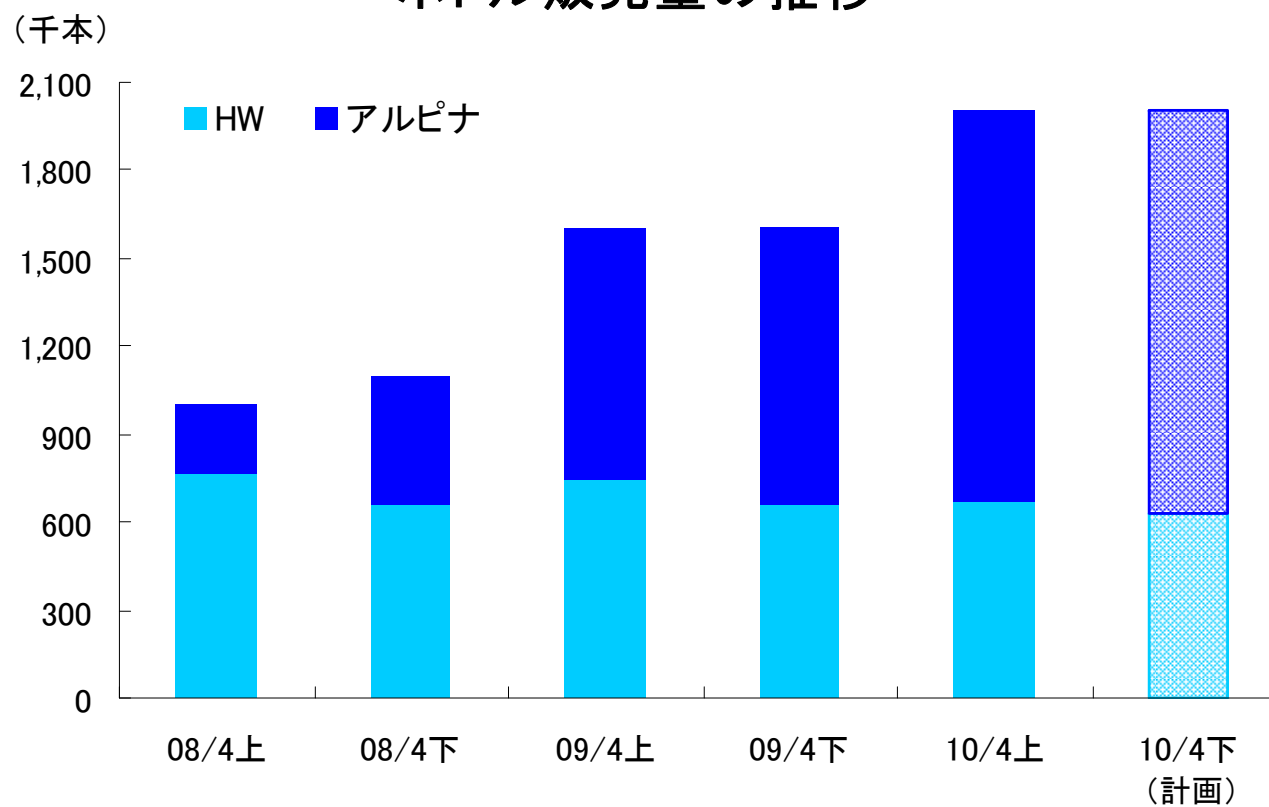
LPガス事業

LPガス販売量の推移



ウォーター事業

ボトル販売量の推移



貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2009/4末	2009/10末	増減	備考
流動資産	6,553	5,715	△838	現預金 △59 売掛金等 △542 棚卸資産 △197
固定資産	13,581	13,779	+198	京浜ストックヤード改装 +100 アルプスウォーター第2工場新設 +410 営業権 △210
繰延資産	47	42	△5	
資産合計	20,183	19,537	△646	
流動負債	5,359	5,047	△312	短期借入金(コミットメント) +424 買掛金等 △176 未払法人税 △368
固定負債	6,306	5,900	△406	社債償還 △100 リース負債等 +172 長期借入金 △244 役員退職慰労引当金 △143
負債合計	11,666	10,947	△719	
純資産合計	8,516	8,589	+72	有価証券評価差額金 △13 利益剰余金 +85

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

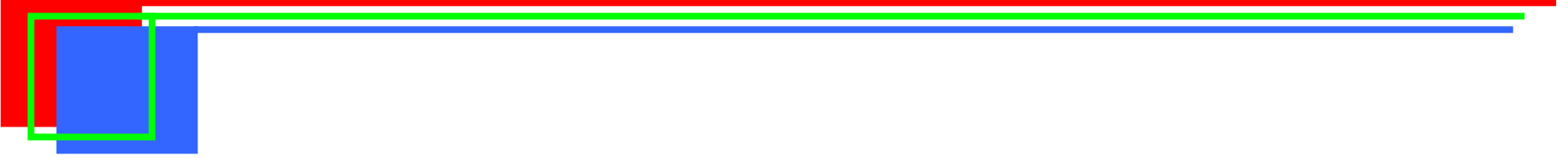
	2009/4月	2009/10月
営業活動によるキャッシュ・フロー	+2,589	+1,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,982	△869
財務活動によるキャッシュ・フロー	+262	△276
期末残高	2,521	2,462

現金及び現金同等物(「資金」): 2,462百万円

(前連結会計年度比△2.3% 59百万円減)

<主な要因>

- 法人税の支払い : 434百万円
- 売上債権の減少 : 542百万円
- 有形固定資産の取得 : 541百万円(アルプスウォーター第2工場新設 410百万円
京浜ストックヤード改装工事 100百万円)
- 無形固定資産の取得 : 270百万円(営業権の買取)
- 長期借入金の減少 : 338百万円
- 短期借入金の増加 : 424百万円
- 社債の償還 : 100百万円
- 配当金の支払い : 187百万円



Ⅲ. 2010年4月期 下期および通期計画

LPガス事業 下期および通期計画(連結)

(単位:百万円)

2010年4月期(下期)		09.4期 実績	期初計画	今回計画	前年同期比 差 額	期初計画比 差 額
売 上	小売業	6,826	6,290	6,470	△356	+180
	卸売業	2,756	3,060	2,950	+194	△110
	合計	9,582	9,350	9,420	△162	+70
営業利益		1,176	370	412	△764	+42

2010年4月期(通期)		09.4期 実績	期初計画	今回計画	前年同期比 差 額	期初計画比 差 額
売 上	小売業	12,196	11,180	11,400	△796	+220
	卸売業	5,915	5,220	4,950	△965	△270
	合計	18,111	16,400	16,350	△1,761	△50
営業利益		1,074	570	630	△444	+60

(百万円未満切捨)

ウォーター事業 下期および通期計画(連結)

(単位: 百万円)

2010年4月期(下期)		09.4期 実績	期初計画	今回計画	前年同期比 差 額	期初計画比 差 額
売 上	HW	997	1,050	946	△51	△104
	AL	698	1,180	936	+238	△244
	合計	1,695	2,230	1,882	+187	△348
営業利益		138	280	229	+91	△51

2010年4月期(通期)		09.4期 実績	期初計画	今回計画	前年同期比 差 額	期初計画比 差 額
売 上	HW	2,125	2,100	1,950	△175	△150
	AL	1,331	2,200	1,800	+469	△400
	合計	3,456	4,300	3,750	+294	△550
営業利益		311	500	470	+159	△30

(百万円未満切捨)

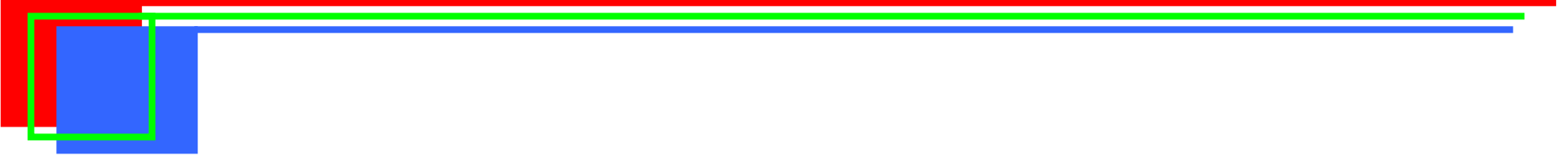
2010年4月期通期計画

(単位:百万円)

連 結	09.4月期 (実績)	10.4月期 (期初計画)	10.4月期 (修正計画)	前年同期比		期初計画比	
				%	増減	%	増減
売上高	21,568	20,700	20,100	93%	△1,468	97%	△600
売上総利益	8,546	8,320	8,130	95%	△416	98%	△190
営業利益	1,386	1,070	1,100	79%	△286	103%	+30
経常利益	1,319	1,030	1,030	78%	△289	100%	-
当期純利益	659	610	610	93%	△49	100%	+0
1株当たり当期純利益(円)	33.9円	31.4円	31.4円		△2.5円		-
ROE(%)	7.7%	6.8%	6.8%				

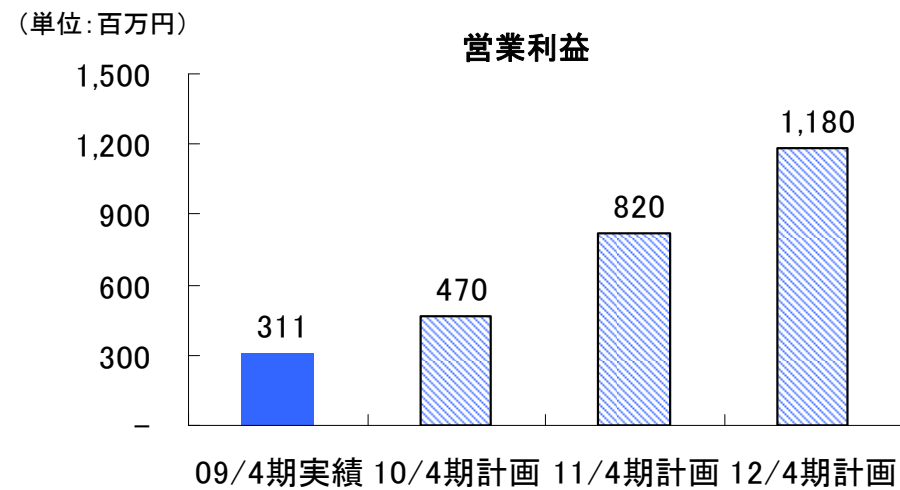
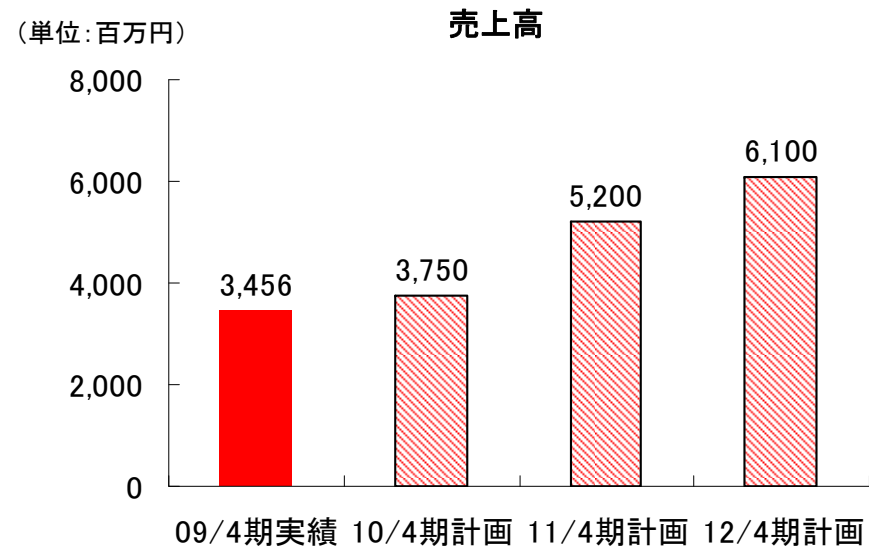
単 体	09.4月期 (実績)	10.4月期 (期初計画)	10.4月期 (修正計画)	前年同期比		期初計画比	
				%	増減	%	増減
売上高	21,563	20,700	20,100	93%	△1,463	97%	△600
売上総利益	8,172	7,940	7,650	94%	△522	96%	△290
営業利益	1,136	830	760	67%	△376	92%	△70
経常利益	1,262	790	1,000	79%	△262	127%	+210
当期純利益	663	450	700	106%	+37	156%	+250
1株当たり当期純利益(円)	34.1円	23.2円	36.1円		+2.0円		+12.9円
ROE(%)	8.3%	5.4%	8.3%				

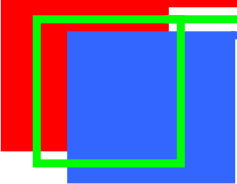
(百万円未満切捨)



IV. ウォーター事業における 今後の事業展開について

3カ年計画 ウォーター事業





ウォーター事業における販売戦略

ガス事業のスタッフを含めて全社一丸となった販売促進

◆アルピナ

- ・ 広告宣伝(テレビ、ラジオ、雑誌など)によるブランド力の向上
- ・ 法人関係への営業強化
(飲食業界、アパレル業界、スポーツクラブ、病院など)
- ・ 新規代理店の開拓

◆ハワイウォーター

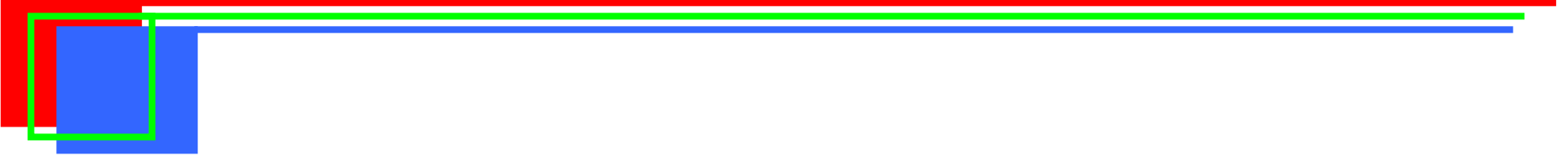
- ・ 新規代理店の開拓
- ・ イベント開催による顧客の獲得

今後の展開について

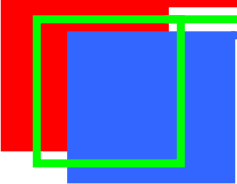
- ・ ハワイ、北アルプスに続く第三の供給箇所(南アルプス)の確定
→ 自然災害・環境汚染リスクへの対応および需要拡大への対応として

ピュアウォーターの海外販売





V. 新たなビジネス展開について



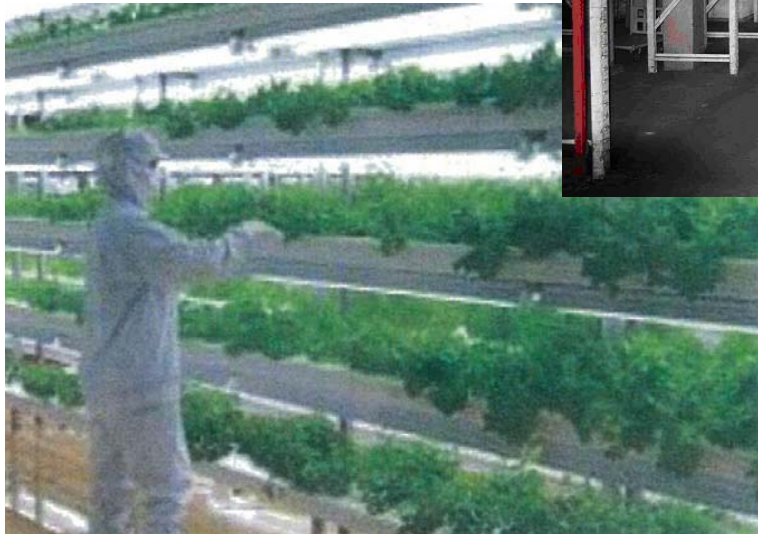
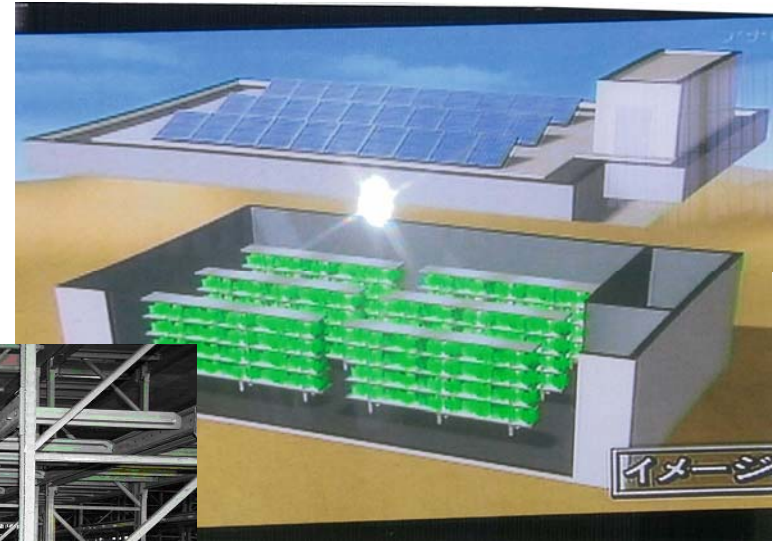
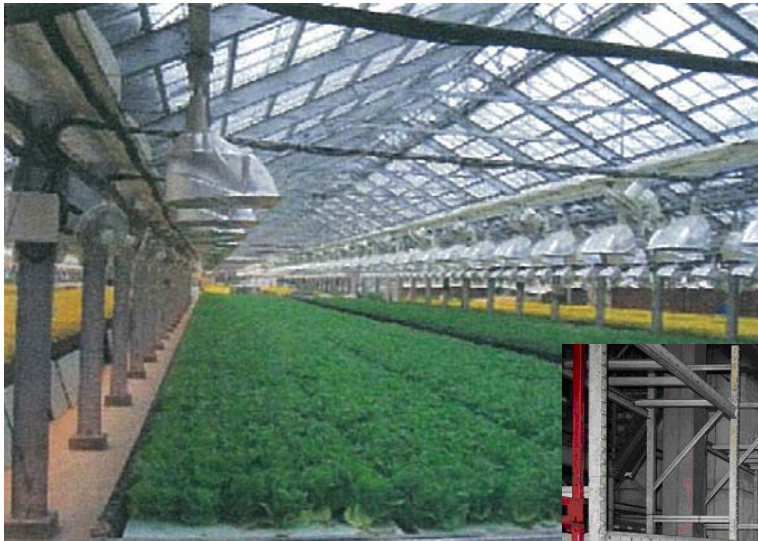
T&Nアグリ(株)

日本レストランシステム(株)との合併により
T&Nアグリ株式会社を設立(平成21年9月1日)

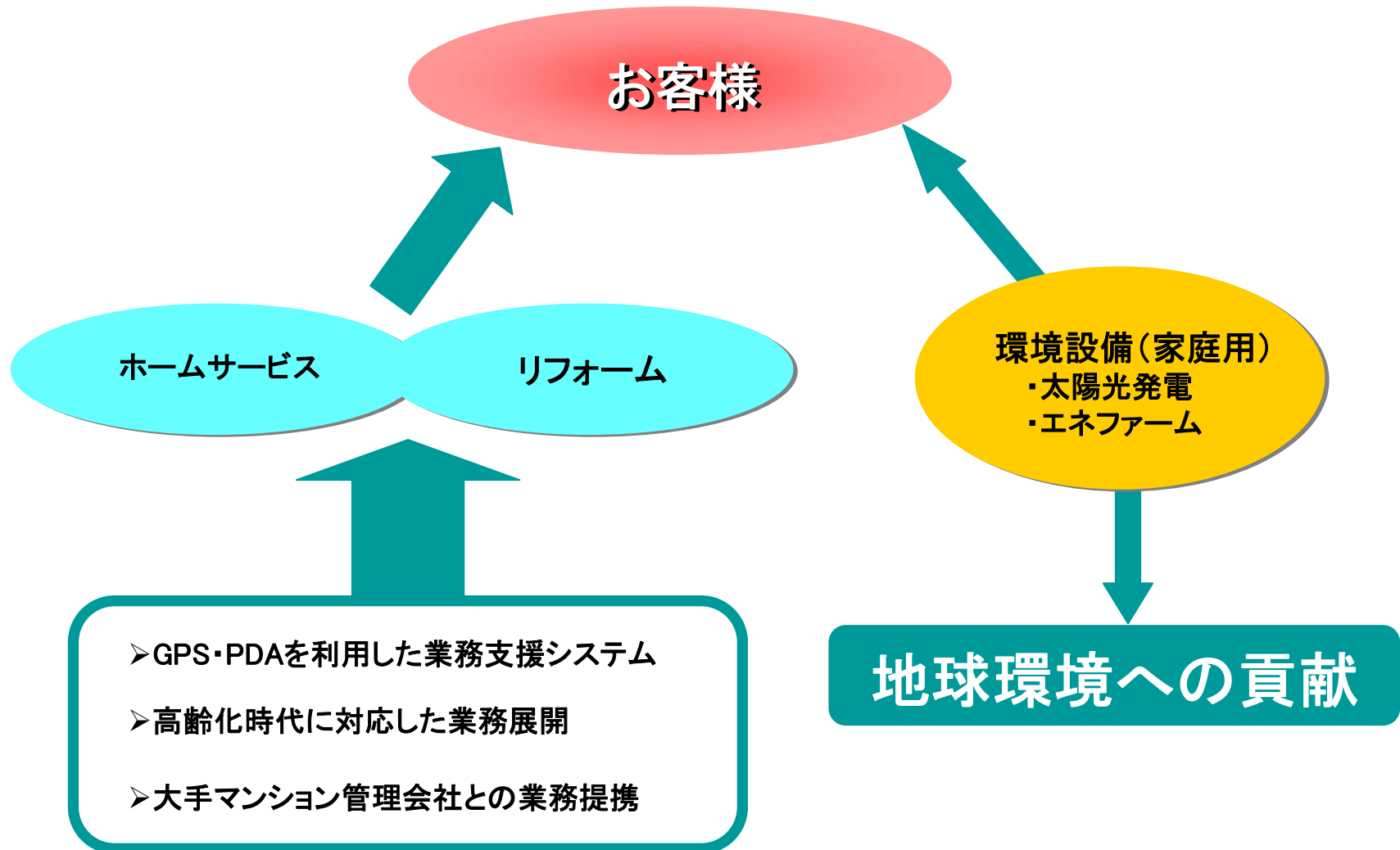
＜目的＞ 水耕栽培による野菜等の生産

- ・トーエル所有の既存資源の有効利用により
低コストで生産可能
- ・日レスの店舗食材として納入予定
- ・トーエル鳥浜ストックヤードで試験生産予定(来春)

植物工場計画



Care(暮らしのサポート)



京浜ストックヤード屋上



T&Nネットサービス(株)

日本レストランシステム(株)との合併により

T&Nネットサービス株式会社を設立(平成20年1月10日)

食品・日用品関連のネット販売事業に参入

WEBサイト名 : 厳選食品・安心堂

厳選食品
安心堂

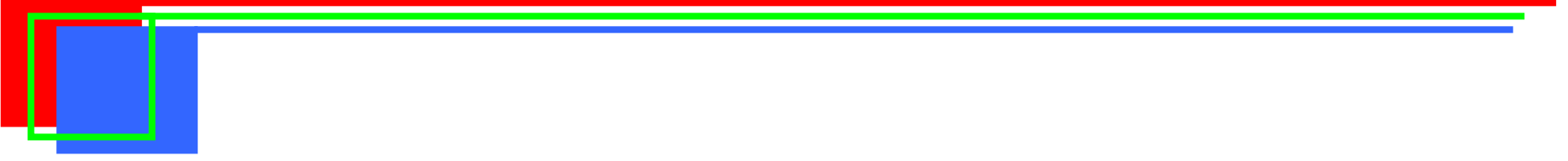


私たちが美味しくて
安心・安全な食を
お届けします。

「私たちがお届けします」

厳選食品・安心堂では、美味しくて安心して召上がりいただける安全な食品を厳選してお届けいたします。美味しくて便利なパスタセットから有機栽培された野菜やお米まで、日本だけではなく世界中から厳選、または原材料を調達して商品開発しています。皆様の食生活をより豊かにする食品をお届けいたします。

<トップページ>

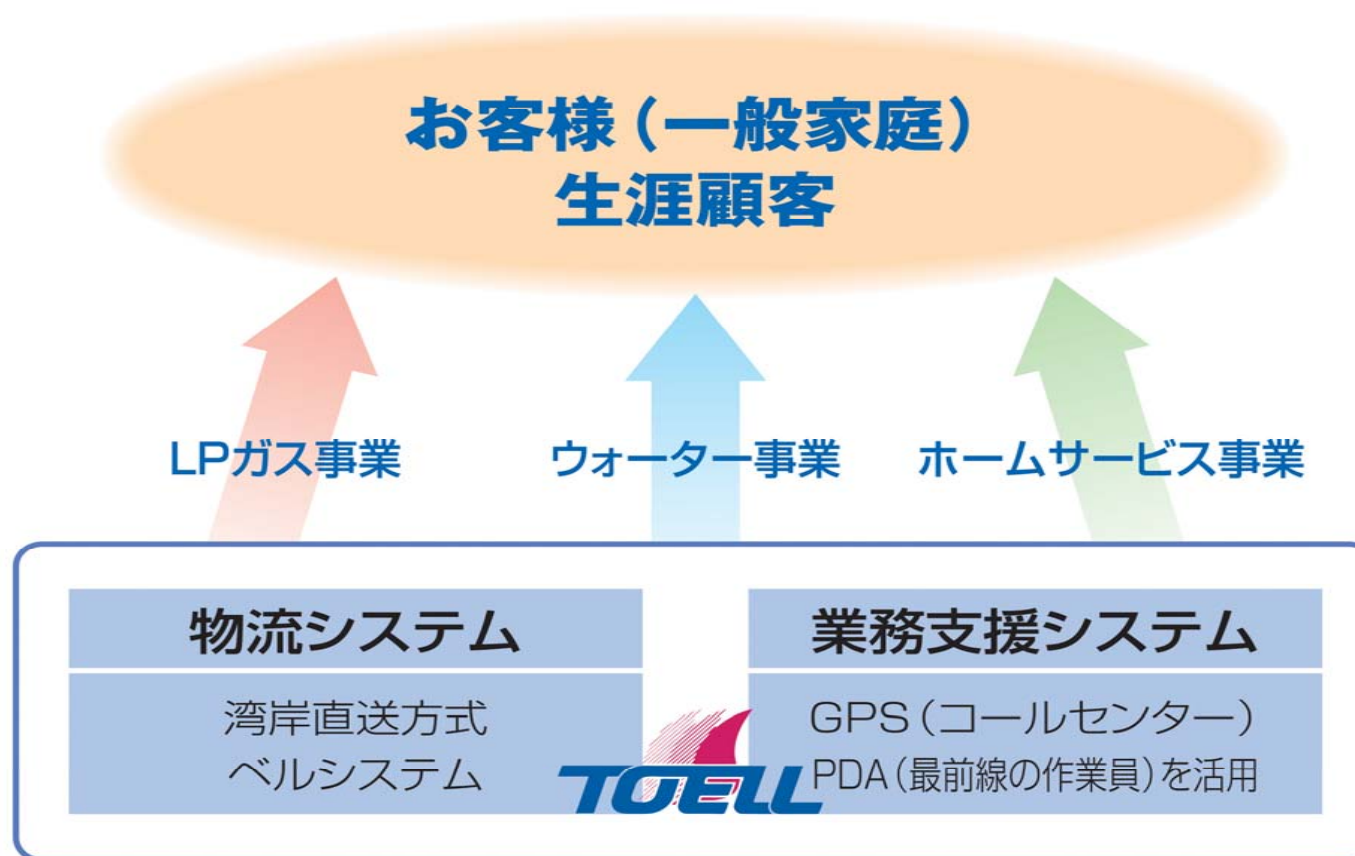


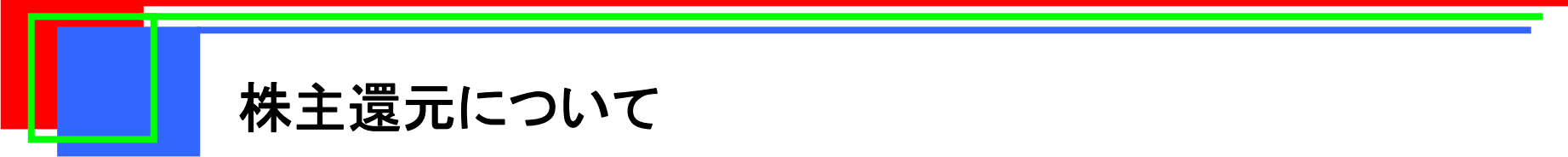
VI. その他

トーエルが目指す事業像

信頼と安心 — Life Line Innovation

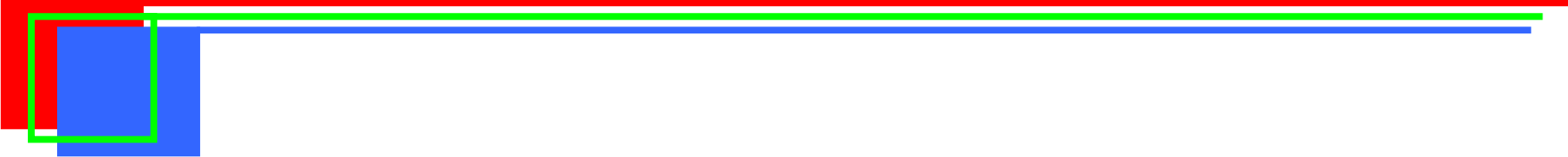
物流をキーワードに「火」「水」「暮らし」のライフラインの領域で地域のお客様と密着した生活サポート企業になる





株主還元について

- ◆財務体質の強化と将来の事業展開に備えた
内部留保の充実
- ◆安定継続配当
- ◆株主優待制度



ありがとうございました

株式会社トーエル

代表取締役社長 平間 茂
役員一同

お問い合わせ先

経理・財務部門 IR・企画部

取締役 IR・企画部長 江美 孝(IR事務連絡責任者)

〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番地21号

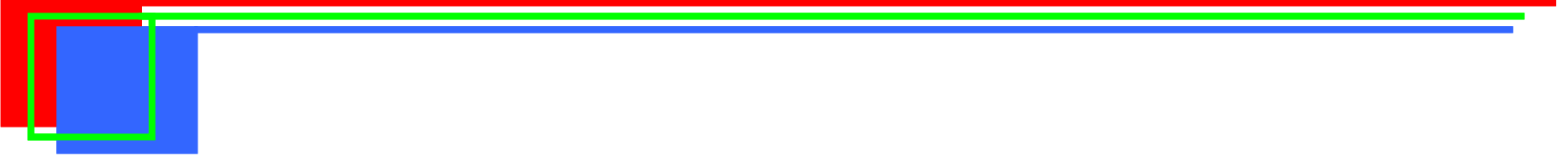
TEL(045)592-7777 FAX(045)593-3259

E-mail k-kikaku@toell.co.jp

<http://www.toell.co.jp/>



TOELL



当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。